

肥料を使わないお米づくりに挑戦！

農薬や除草剤も不使用

「自然栽培」実践記録 (平成26年5月号)

発行：杉野自然栽培研究会（杉野地区地域づくり協議会）・長浜市北部振興局産業振興課

田んぼ

自然栽培では、除草剤を使わないため雑草が繁茂してしまったり、わざと畦畔の草刈を行わないなどの田んぼの管理方法があります。このため、周囲の田んぼに迷惑をかける心配があることから、周囲への影響が少ない田んぼで行うこととしました。

選んだ木之本町杉野の網谷や込谷の山間地の田んぼの中で、最近では耕作されていない田んぼや事情で今年は作れない田んぼをお借りして、自然栽培のお米を育てることにしました。

雑草抑制のためには、よく乾かす必要がありますが、5月初旬の田んぼは、乾いている田んぼの他にも、水が引かずについている田んぼ、水を入れてある田んぼなど様々な条件でした。



耕作の準備

4月の取組み（4月19日、20日）

○休耕田を活用するために、水路の復旧作業を実施。



○昨年7月の大雨で田に土砂が流入し、耕作できない状況となっていた田んぼの復旧作業を実施。



木村式自然栽培の田おこしのポイント

ポイント1 : 土を十分に乾かす！

これは乾土効果を促し土の力を有効にするためです。土が湿った状態で耕起すると、土の力を引き出せないばかりか、雑草を出しやすくしてしまいます。

乾土効果とは・・・（KubotaのHPより）

土が乾くとチッソ肥料が増加します。土に含まれる窒素は、植物が利用しにくい有機態窒素の形で存在しています。土が乾くと、微生物による有機態窒素の分解が促進され、植物が吸収しやすい無機態窒素に変化します。これを「乾土効果」と言います。

ポイント2 : 荒く大きく（ティッシュペーパー大）に起こす！

乾土効果の促進と雑草の育成を抑制するため、大きく耕起する。10センチくらいの塊（ティッシュペーパー大）にします。

（裏面もご覧ください）

田おこし

(5月8日、10日)

○理想どおりに「荒く大きく」起こすことができず、通常の耕起となりました。



種蒔きと苗場

(5月18日、21日)

- 自然栽培の苗作りは、育苗土づくりから始まります。前年の冬前に植付け予定の田んぼの土に籾殻などを入れて発酵させた土を使いますが、今回は用意ができていなかったので、市販の育苗土を使用しました。
- 今回は、何種類かの種籾を用意し、種蒔きから行いました。用意した品種は、コシヒカリ、山田錦、イセヒカリ、秋の詩、ニコマル、ササニシキ、亀の尾です。また獣害被害に合いにくい実験米「(通称)シシクワズ」も合わせて栽培します。
- 種蒔き時期が遅いこともあり、ハウスには入れず、田んぼの中で布を被せて育苗することにしました。
- 発芽した苗箱を苗場へ異動し、灌水して不織布を被せました。



自然栽培勉強会・情報交換会

(5月20日) 米原の実践者より助言をいただきました。

- 荒く起こすことについては、初めての田んぼでは、耕起時に低速で耕起してもティッシュペーパー大にはならないので仕方ないと思います。
- 自然栽培は自家採種が原則。自家採種だと品種の証明が問題となります。相対での販売なら信用していただければ問題ないですが、JA等では証明ができませんので取り扱いが困難と予想されます。
- 木村式自然栽培では、苗の力を引き出すため、品種改良で掛け合わされた“親”の特徴が出てくる“先祖がえり”が起きることがあります。そのため、原種に近い方が栽培に向いていると言われていました。
- これまでの経験では、いもち病に対しては、根がしっかり張っているところでは発症していない印象があります。山水では取水口など水温が低くて根がしっかり張れていないところではいもち病が出てきていました。冷夏や低水温ではいもち病が出やすいです。中山間地域では発生しやすい環境条件と言えるかもしれません。
- 田んぼ内の除草については、O氏はチェーンではなく、竹ぼうきを改良した「竹ぼうき除草機」を引きずって歩いて作業されています。効果があるそうです。
- 畦畔の除草は、出穂時期に、稲より早く穂が出る雑穀や草の方へ虫を誘引するため、敢えてキレイには刈ってしまわないという方法もありますが、これと決まったやり方はなく、色々試してみるしかないです。

杉野自然栽培研究会あとかき

- 萱の除去や猪が掘り起こして埋めてしまった水路の復旧作業はしんどいですね。みんなよくがんばりました！
- 田おこしは、何かやり方があるのでしょうか。全く大きく耕せませんでしたね。
- 今回の栽培用にまた種蒔き。自分の田んぼの分はとっくに終わっているのに、もう一回やるとは思いませんでした。
- 田んぼの中で直の苗作りは、村の中の重鎮にご指導と古い資材をいただきました。ありがとうございました！
- 米原の方々のやり方を聞きながら、自分達でもやってみる！・・・つもりが初めてのことは難しいですね。